

# 職能要件書 職能評価項目

職種	保育士
専門部署	保育園
部署	
氏名	
現状把握時の等級	
仮格付け時の等級 (給与レベルにあった当初の等級)	
第1回評価時の等級	
第2回評価時の等級	

完全にできている	0
まだ不十分	*

★○が90%以上あれば、この等級は完全クリアーしている。

★該当しない項目は削除しておく

### 【入力手順】

1. 今年度の等級を左枠で確認し、該当等級までの項目を全てチェックして下さい

2. 「等級」は「独力対応等級」の欄に記載してあります

3. 「0」又は「\*」を入力 (○×は入力が大変な為、この記号を使用します)

※次年度は「\*」の付いている項目のみチェック

但し、等級が上がる方は、上の等級もチェックが必要です。

単位業務 (大まかな区分)	作業名	作業内容 (～して～ができる)	独力 対応 等級	現状レ ベル把握 の為の評価	第1回 評価 ( )	第2回 評価 ( )
日常生活の援助	行事への援助	1 行事を、保護者に保育の成果を披露する為だけの目的とせず、子供が主体的に取り組んだ活動を行事として展開できる	2			
入園の受付と対応	一般園児の受入れ	1 園を案内し保護者に好印象を与える説明PRができる。	2			
指導計画	デイリープログラムの作成②	1 3歳未満時等の年齢が低いほど、月齢差や家庭での過ごし方を考慮し、必要な場合は個人別のデイリープログラムを作成する事ができる	2			
	月の指導計画の作成	1 年の指導計画、期の指導計画に沿って、その時期の幼児の状況を照らし合わせて、月毎の具体的な実施項目まで検討した計画が作成できる	2			
虐待への対応	虐待の早期発見	1 幼児を良く観察し、虐待の早期発見を行う事ができる	2			
乳児保育	乳児個人別の対応	1 心身の未熟性が強いので、乳児の心身の状態に応じた保育が行えるようにきめ細かな配慮ができる	2			
	保健的な対応(予防接種、疾病等)	1 1人1人の発育、発達状態、健康状態の適切な判断に基づく保健的な対応ができる	2			
障害のある乳幼児の対応	障害のある乳幼児の対応	1 統合保育の考え方の中で、健常乳幼児と障害乳幼児と一緒に生活できるよう配慮と工夫し、共に遊ぶ楽しさを味わえる援助をする事ができる	2			
	障害のある乳幼児の保護者への対応	1 保護者を支えていく姿勢で、心を開いて保護者を受け入れ、悩みや不安に耳を傾け、保護者との信頼関係をつくる事ができる	2			
子育て支援	一時保育の対応	1 1人1人の子供の心身の状態、保育場面への適応状況などを考慮して保育する事ができる	2			
		2 通常保育との必要な関連性を配慮しつつ、柔軟な保育を行う事ができる	2			
	親子の集い(水曜日)・園内開放(木曜日)の担当	1 週2回の育児情報提供の場として、安全で楽しく遊べる母親の仲間づくりを担当者として運営できる	2			
園の年間行事の起案書作成	担当部門の起案書の作成	1 園の年間計画に基づいて、担当の行事やレク等の起案書作成して提出、許可を得ることが出来る	2			
重要行事の企画立案	運動会・入卒園・発表会・クリスマス会・遠足等の実行計画作成	1 各行事の主担当が、各行事の前に具体的な実行プランを作成し、説明する事ができる	2			
保護者の方の保育園の関わりや交流	保護者通信(おたより及び臨時の案内)の作成	1 行事の前に保護者へ「ご案内」を作成する事ができる	2			
緊急時の対応	事故、けがの対応	1 保育園で起きた事故・けがに対して、責任を持って対応する事ができる	2			
<b>2等級職員の等級判定(○の個数)・・・4年～7年の中堅クラス</b>			個数	0	0	0
<b>2等級職員の○取得率</b>			16	0%	0%	0%
保護者の方の保育園との関わりや交流	育児相談とアドバイス	1 子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談を受け、適切なアドバイスを行う事ができる	3			
	保護者への説明と理解	1 保護者のいろいろな価値観を理解し、保育姿勢の押し付けではなく、納得が得られるような説明ができる	3			
保護者の苦情処理	再発防止の徹底	2 苦情処理結果を記録し、年度末に同様苦情が減ったかどうかの検証や再発防止の状況をチェックできる	3			
事故・トラブルの処理と再発防止	事故トラブル発生後の再発防止の取り組み	1 事故やトラブルが発生した時点で臨時の職員会議を開き、原因究明と再発防止の対策を立てて、職員に徹底する事ができる	3			
子育て支援	相談ステーションでの相談業務	1 家庭環境、育児環境を把握して、子育て環境へのアドバイスが出来る	3			
リーダー業務(異常児・未満児・子育て支援フリー)	1日の保育の提案	1 主活動の内容を決めて、他の職員へ適切な指示を出す事ができる	3			
パソコン入力	メール活用	1 関係機関やデータ送信が必要な場合は、園内のパソコンからメールを送信する事ができる(許可を得た上で公式文書を外部発信できる)	3			
虐待への対応	虐待への対応	1 虐待発見の結果、場合によっては児童相談所などの公的機関に通報し、そのワーカーと連携した行動をする事ができる	3			
障害のある乳幼児の対応	専門機関との連携	1 障害児の発達に関する実情把握や発達の見通し等の諸問題への対応は、専門機関との連携が取れ、情報交換する事ができる	3			
<b>3等級職員の等級判定(○の個数)・・・7年以上～主任級又は役職はないがベテランクラス</b>			個数	0	0	0
<b>3等級職員の○取得率</b>			9	0%	0%	0%